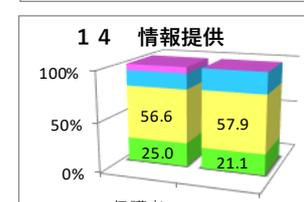
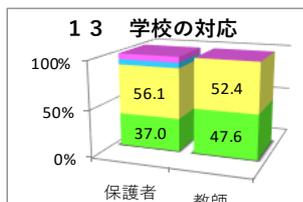
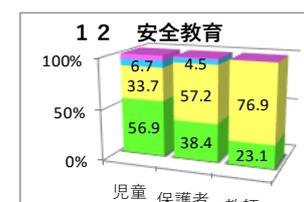
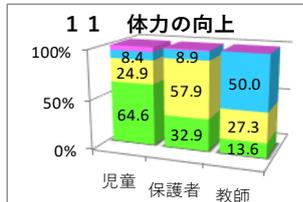
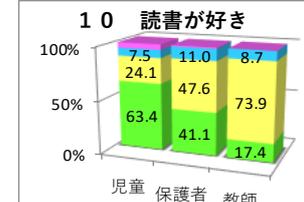
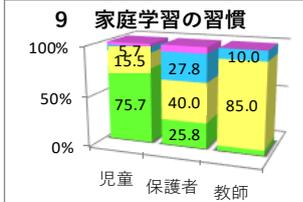
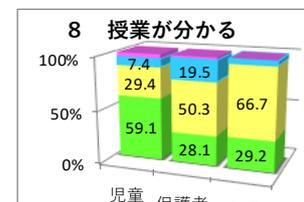
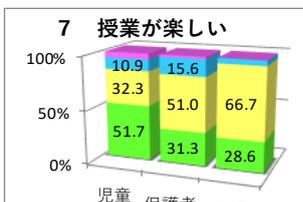
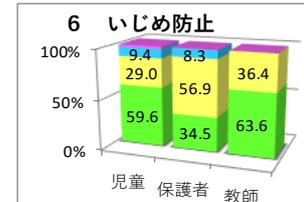
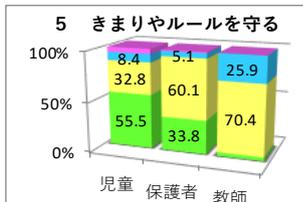
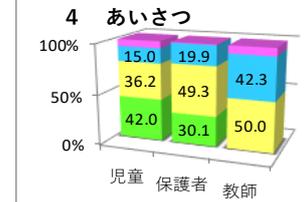
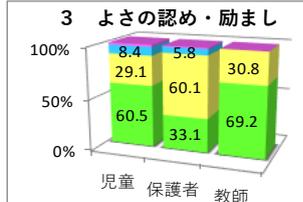
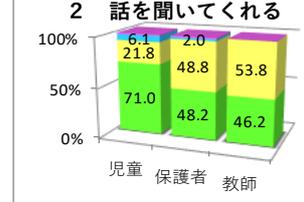
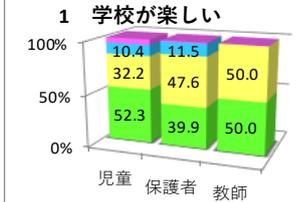
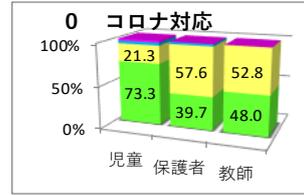


令和2年度 富岡小学校 学校評価について (評価値の満点は4点)

分野	評価項目		評価値	十分	概ね十分	やや不十分	不十分
0 コロナ対応	コロナ禍でも安全に学校生活が送れている。	児童	3.7	73.3	21.3	3.4	2.0
	感染症に対して丁寧な対応をしている。	保護者	3.4	39.7	57.6	2.4	0.3
	感染症に対してガイドラインに基づき、丁寧な対応をしている。	教師	3.5	48.0	52.0	0.0	0.0
1 学校生活	私は、学校に行くのが楽しい。	児童	3.1	52.3	32.2	10.4	5.0
	お父さんは、学校に行くのを楽しみにしていますか。	保護者	3.3	39.9	47.6	11.5	1.0
2 教育相談	私は、一人一人の居場所がある学級(集団)づくりに努めている。	教師	3.5	50.0	50.0	0.0	0.0
	先生は、話しやすく、私の話をよく聞いてくれる。	児童	3.6	71.0	21.8	6.1	1.0
3 自尊感情	お父さんから、学校での出来事や友達の話聞いてあげていますか。	保護者	3.4	48.2	48.8	2.0	1.0
	私は、子どもと声や相談に親身になって対応している。	教師	3.5	46.2	53.8	0.0	0.0
4 あいさつ	先生は、私が頑張っていることをほめたり、はげましてくれる。	児童	3.5	60.5	29.1	8.4	2.0
	学校はお父さんを理解し、よさを認め、伸ばすように努めている。	保護者	3.3	33.1	60.1	5.8	1.0
5 規範意識	私は、頑張ったことやできたことをほめたり、励ましたりしている。	教師	3.7	69.2	30.8	0.0	0.0
	私は、誰にでもあいさつをしている。	児童	3.1	42.0	36.2	15.0	6.8
6 いじめ防止	お父さんは、お家の人や地域の人にもよくあいさつをしていますか。	保護者	3.1	30.1	49.3	19.9	0.7
	富岡小の子は、誰に対しても気持ちよいあいさつができる。	教師	2.4	0.0	50.0	42.3	7.7
7 意欲の喚起	私は、学校のきまり(生活のきまり)を守っている。	児童	3.4	55.5	32.8	8.4	3.3
	学校は、規律ある生活やルールを守る態度が身に付くよう取り組んでいる。	保護者	3.3	33.8	60.1	5.1	1.0
8 学力の定着	富岡小の子は、きまりや約束を守って生活できている。	教師	2.8	3.7	70.4	25.9	0.0
	私は、誰とも仲良くし、人が嫌がるようなことはしていない。	児童	3.5	59.6	29.0	9.4	2.0
9 家庭学習	学校は、いじめのない温かな学級・学校づくりに努めている。	保護者	3.3	34.5	56.9	8.3	0.3
	私は、いじめのない温かな学級(集団)づくりに努めている。	教師	3.6	63.6	36.4	0.0	0.0
10 読書指導	学校の授業が楽しい。	児童	3.3	51.7	32.3	10.9	5.1
	お父さんは、学校の授業が楽しいと言っていますか。	保護者	3.1	31.3	51.0	15.6	2.0
11 体力の向上	私は、子どもの意欲を高める学習活動を工夫している。	教師	3.2	28.6	66.7	4.8	0.0
	先生の授業は分かりやすい。	児童	3.4	59.1	29.4	7.4	4.1
12 安全教育	お父さんは、学校の授業が分かりやすいと言っていますか。	保護者	3.0	28.1	50.3	19.5	2.1
	私は、見届けや定着を意識した授業や支援を行っている。	教師	3.3	29.2	66.7	4.2	0.0
13 学校の対応	先生は、読書が好きです。	児童	3.4	63.4	24.1	7.5	5.1
	お父さんは、進んで家庭学習をする習慣が身に付いていますか。	保護者	2.9	25.8	40.0	27.8	6.4
14 情報提供	富岡小の子は、家庭学習の習慣が定着する指導を心がけている。	教師	2.9	5.0	85.0	10.0	0.0
	私は、読書が好きです。	児童	3.4	63.4	24.1	7.5	5.1
15 学校の対応	学校は、読書活動の推進に取り組んでいる。	保護者	3.3	41.1	47.6	11.0	0.3
	富岡小の子は、読書好きな子が育っている。	教師	3.1	17.4	73.9	8.7	0.0
16 学校の対応	私は、いきいきタイムでは、外で遊んでいる。	児童	3.5	64.6	24.9	8.4	2.0
	学校は運動を楽しみ、子どもの体力向上に努めている。	保護者	3.2	32.9	57.9	8.9	0.3
17 学校の対応	私は、いきいきタイムでは、子どもとふれあっている。	教師	2.5	13.6	27.3	50.0	9.1
	私は、集団登校や交通のルールや約束を守っている。	児童	3.5	56.9	33.7	6.7	2.7
18 学校の対応	学校は子どもたちの安全を守る活動に取り組んでいる。	保護者	3.3	38.4	57.2	4.5	0.0
	学校は、子どもの安全を守る教育が推進できている。	教師	3.2	23.1	76.9	0.0	0.0
19 学校の対応	学校は保護者からの連絡や相談に、迅速かつ適切に応じている。	保護者	3.3	37.0	56.1	5.9	1.0
	私は、保護者からの連絡や相談には、迅速に対応している。	教師	3.5	47.6	52.4	0.0	0.0
20 学校の対応	学校は、学級(学校)の様子や状況をよく知らせている。	保護者	3.0	25.0	56.6	16.4	2.1
	私は、学校の状況を学級通信や懇談等できちんと伝えている。	教師	3.4	21.1	57.9	21.1	0.0



12月にご依頼した学校評価の集計が終わりましたので、概要をご報告いたします。

学校再開にあたり、安心・安全を最優先させた学校生活と児童の思いを大切にしたい学校行事の両立については、概ね評価をいただいたと理解しています。全15項目中、児童は12項目、保護者は11項目において、80%以上を達成しており、感染症拡大時も歩みを止めることなく取り組んだ成果として受け止めています。ただし、少数であっても不十分と答えた方がいる以上、改善する余地があると考えています。

課題は、感染症対応のために具体的指導を行うことができなかったあいさつや掃除などについて、児童の姿を向上させることができていません。また、学習面では、児童同士の交流方法や体験的な学習を工夫し、わかりやすい授業と児童の主体的な学習姿勢の向上に取り組む必要があります。上位と下位に意識の差があることや、家庭学習の効果的な実施については、要因を分析しており、今後、対処いたします。

本集計結果及び保護者の皆様からいただいたご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動のさらなる充実・発展のために、教職員一同、力を合わせて改善していきたいと思っております。一人一人のよさを認め、励ます教育活動、子どもに軸足をおいた指導を継続し、誰もが安心して、学習や生活ができる環境を整えていきたいと思っております。ご協力をありがとうございました。

以下に新型コロナウイルス感染症について、返答いただいたアンケートから多かったご意見をご紹介します、学校の対応についてお伝えします。

▲同市の他校は、土日祝は検温の必要がない。週末も7：30までに検温を送るとするのは、保護者の負担も大きいと思うのでなしでよい。（同3）

⇒ メールによる毎日のご対応は、大変ご面倒をおかけしております。土日祝日の入力については、入力時間の指定をなくしますので、その日の内に入力していただければ結構です。花粉症との違いを見極め、子どもの健康状態の変化を正確に把握するために、毎日の体温記録は必要と考えます。ご負担をおかけしますが、ご理解願います。

▲給食後の歯磨きタイムはすぐにでも再開してほしい。コロナより歯肉炎のほうが怖い。（同5）

⇒ 給食後の歯磨きの再開は、本校教職員も願うところです。しかし、児童同士の距離を十分にとることのできる場所が確保できないこと、使用後の消毒を行う人員が足りないことにより、歯磨きによる感染の危険性を払拭できず、再開に至っておりません。集団歯磨き時の感染例（12月の「沖縄県那覇市の集団感染」事案、1月の「都営地下鉄大江戸線職員の集団感染」事案）を踏まえ、再開の手順と安全確認の方法を探っています。学校は、学校歯科医と相談の上、フッ化物洗口時における歯磨き指導の充実を図ります。当面の歯磨き指導はご家庭でお願いします。

▲運動会は開催してほしかった。少しでも見学出来たら子どももうれしかったと思う。授業参観できるなら、外だし、運動会の方が室外だし、密にはなりにくかったはず。低学年、高学年と分けても少しでも見学出来たらよかった。（同4）

⇒ 運動会については、今年の実践例を参考にし、次年度は保護者の参観を前提に検討します。本年度は、プログラムの内容から保護者席を設けることが不可能と判断しました。この他、各種行事も、地域の感染症状況や地方行政の動向を鑑み、子どもたちと保護者の皆様の安心と安全を第一に考え、実施ができる方法を検討します。